

# 港湾整備事業

オホーツク圏は安全で良質な農水産物の供給基地であり、管内港湾は、農水産物の物流など背後地域の生活・産業を支える拠点として、また、沖合、沿岸漁業の基地として重要な役割を担っています。

平成30年度は、第8期北海道総合開発計画に示された施策を推進するため、「世界に目を向けた産業の振興」、「強靱で持続可能な国土の形成」に向けた基盤整備を重点的に取り組めます。

本地域の食料供給力の強化を図るため、その物流拠点としての港湾整備に取り組み、海上輸送の安全性と安定性の向上を図ります。更に、新たな輸出成長分野として見込まれる農水産物の輸出増加に対応するための港湾整備に取り組み、品質向上、輸出競争力強化を図ります。また、既存ストックの有効活用を図り、豊かで質の高いウォーターフロント空間づくりを進め、世界水準の観光地の形成に貢献します。

## ◆ 網走港

新港地区において、港内の静穏度を向上させ、船舶の安全な利用を確保するため、南防波堤の改良を行います。

川筋地区において、安全、安心な荷役環境を確保するため、老朽化が著しい水深3.0m物揚場の改良を行います。

本整備により、プレジャーボート等の小型船舶が安全に利用され、本施設を含む「みなとオアシス網走」エリアでの交流機能等が高まり、地域活性化にも寄与します。



網走港新港地区 南防波堤



紋別港港町地区 水深4.0m西物揚場改良

## ◆ 紋別港

港町地区において、安全、安心な荷役環境を確保するため、老朽化が著しい水深4.0m西物揚場の改良を行い、荷役活動の効率化を図ります。

また、屋根付き岸壁整備により、商品価値を向上させ、輸出競争力の強化を図ります。

## 平成30年度 港湾整備事業の概要

事業区分	港湾名	地区名	事業の概要
港湾改修事業	重要港湾 網走港	新港地区 川筋地区	南防波堤改良 水深3.0m物揚場改良
	重要港湾 紋別港	港町地区	水深4.0m西物揚場改良